

関西百名山 依遅ヶ尾山 と 瑠璃色の花 トウテイラン

依遅ヶ尾山イチガオヤマ540.0m 2.等三角点

平成26年8月31日 (日)

鳥取県の湯梨浜にトウテイランを見に行ったとき、自生地が四カ所あって、その一つとして、久美浜があると聞き、近くにある、関西百名山の依遅ヶ尾山登山と久美浜のトウテイランを見てこようとでかけた。

トウテイランは、その花の色が、中国の洞庭湖の瑠璃色の水と似ているからといって、名前が付いたといわれている。

依遅ヶ尾山は、丹後半島の先端にあって山の北側は、日本海側に落ち美しい海岸線となっている、この海岸の西の端にトウテイランの自生地の久美浜がある。登山は、国道482号の清水からはいった矢畑から登る。登り始めて間もなく、ナツエビネに会う、



色違いに二本のナツエビネを見ることができた。下山後、目的のトウテイランを見に琴引浜へゆく、

この近くに、鳴き砂資料館がある。

トウテイラン



ナツエビネ

